

科目名		医学概論論文指導	
科目責任者	藤野 昭宏	(医学概論 教授)	
担当者	石丸 知宏	(医学概論 准教授)	
開講時期:	2年次	単位数:	6 単位
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>産業衛生学の基礎となる産業医学研究の歴史的展開と現在の産業保健システムにおける倫理的諸問題の分析及び具体的な解決アプローチ法について、医学概論(生命倫理学・医療人類学)の基礎理論とその科学的応用に関する論文作成・指導を通して学び理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 産業衛生学における医学概論(生命倫理学・医療人類学)の研究テーマを見いだすことができる。 2) 自分のテーマの産業衛生学における意義を見いだすことができる。 3) 自分のテーマの医学概論(生命倫理学・医療人類学)における意義を見いだすことができる。 4) 自分のテーマを実際のフィールドで疫学的・統計学的に解析することができる。 5) 産業保健システムにおける倫理的諸問題の調査結果を系統的に論述することができる。 6) 医学概論(生命倫理学・医療人類学)の基礎理論の応用を論述することができる。 7) 医療資源の配分の生命倫理的な考え方を調査結果に応用することができる。 8) 医療人類学の考え方・調査方法を実際のフィールド調査に応用することができる。 9) 国際的な産業保健倫理ガイドラインの特徴について論述することができる。 10) 国内外の産業医学研究に関する倫理指針の特徴について論述することができる。 11) 産業医学研究の倫理審査委員会における審査ポイントを論述することができる。 12) 企業等のフィールド調査研究の倫理的要点について論述することができる。 13) 日本の産業保健政策・制度について論述することができる。 14) 産業保健政策・制度の国際比較について論述することができる。 15) 企業の社会的責任としての産業保健倫理について論述することができる。 			
● 評価方法	論文作成プロセスにおける討論40%、プレゼンテーション内容20%及び論文内容40%で総合評価する。		
● 参考文献	指導の中で必要に応じ紹介する。		

● 授業内容

内容	担当教員
研究テーマのデータに対して統計学的手法も用いて討論し、問題点を明らかにする。	藤野 石丸
論文の構造・構成、記載法、さらに論文投稿・発表の倫理などを系統的かつ実践的に指導する。	藤野 石丸